

広報 ひろば

たいせつ

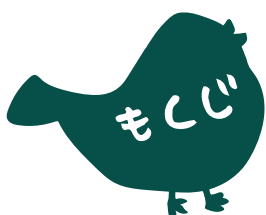


2022 vol.229

<http://www.jataisetu.or.jp/>



2月15日(火)～農福連携の
取り組みとして令和4年産水稻種子の
袋詰め作業が行われました。



たいせつなここがポイント ————— 02 ～ 08

たいせつHOTニュース・メカニックセンターからのお知らせ — 09 ～ 11

メカニックセンターからのお知らせ ————— 12

明日の担い手 ————— 13

理事会・監事会からのご報告・たいせつのあゆみ ————— 14

営業時間変更のお知らせ・第2回法律相談日のお知らせ



水稻編

① 水田の早期融雪・乾燥化に努めましょう

融雪材を散布することで融雪が10日近く早まります。たいせつ地域では例年3月中旬頃から融雪材散布が始まりますが、近年は2～3月にかけてまとまった降雪が見られますので、平均気温が-3℃になる時期に散布を行いましょ。また、散布後20cm以上の降雪がある場合は効果が小さくなりますので、散布後の天候に十分注意しましょう。融雪後は融雪水がほ場に停滞することがあるため、溝が詰まっていないか確認し、排水口までつなげましょう。春と秋は水田を乾燥させることで、土に亀裂を入れ「ワキ」を抑え、機械作業を容易にすることができます。積雪の多い地域は生育期間確保のためにも早期融雪を心がけましょう。それに伴い、健全な稲の育成と融雪効果を兼ねているケイ酸資材の投入も考えてみましょう。



写真1：「ワキ」の発生が激しいほ場の根

② 適期移植に向けた播種を行いましょ。

近年では、4月から5月にかけて気温が高く、育苗日数が30日未満でも移植するのに十分な葉齢に達している苗が散見されます。徒長・老化苗の移植は早期異常出穂や茎数不足等の要因となります。苗の葉齢に合わせて水田の準備を実施し、適期を逃さないように心掛けましょ。

《移植適期を葉数で判断する場合の目安》

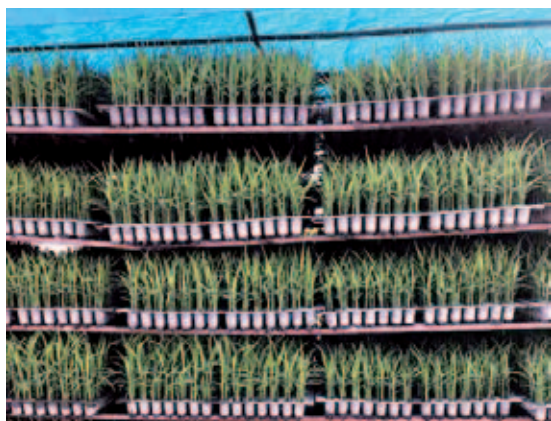
【移植時の成苗ポット葉数】

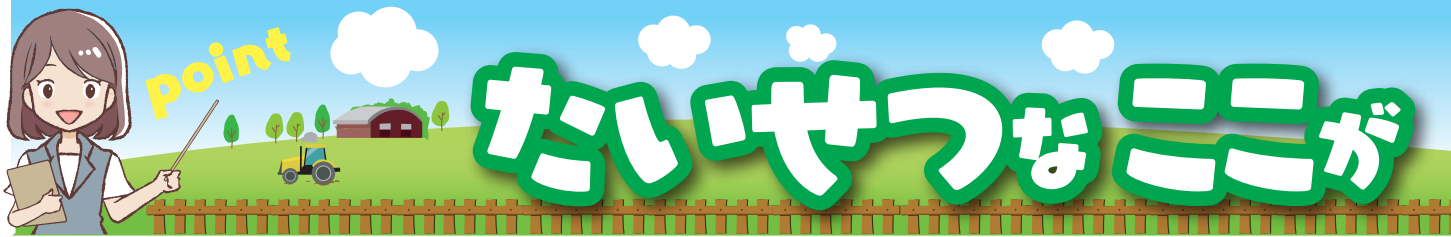
ゆめぴりか：3.6～4.3葉
ななつぼし：3.6～4.0葉
きらら397：3.6～4.4葉

【移植時の中苗マット葉数】

品種問わず 3.1～3.5葉

《健苗の様子》





健苗を育成しましょう。

(1) 「ずんぐり苗」に育てましょう。

「ずんぐり苗」とは短く腰が太い苗で、移植後の強風や低温にも強く、根長・根量の多い活着・分げつが旺盛な初期生育に優れた苗です。また、温度計を籾及び苗の近くに設置して、徹底した温度管理と換気を行い「ずんぐり苗」を育成し収量・品質を向上させましょう。

(2) 早期異常出穂の防止！

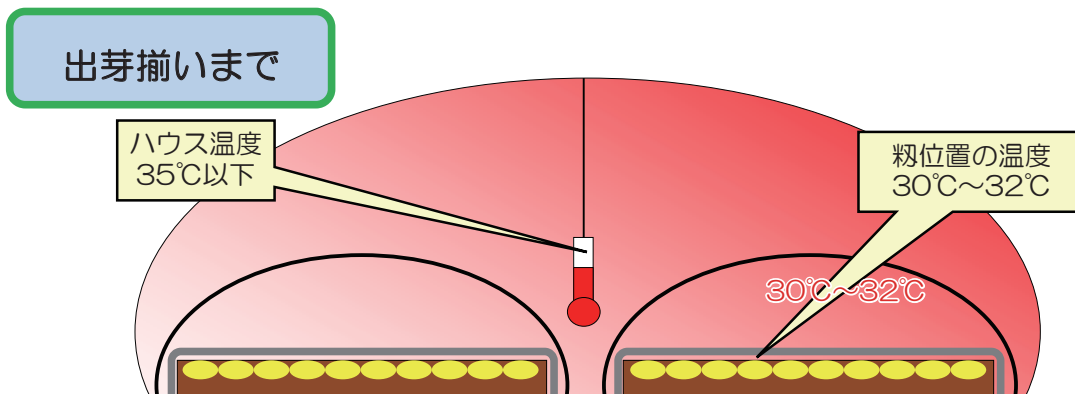
早期異常出穂は通常の葉数を確保しないうちに主茎のみ早期（7月上～中旬）に出穂する現象で、品質の低下やタンパク値上昇の原因となります。早生品種ほど感温性が高くなり、2.5葉以降に25℃以上となると早期異常出穂が発生しやすくなります。また、育苗日数が長期化すると苗の徒長や葉数過多の原因となるほか、老化苗になりやすくなります。

(3) 生育段階に合わせた適切な管理をしましょう

1.5葉期までのかん水は、根の発育促進のためにかん水の回数を抑え、一度にたっぷりのかん水を心がけ、実施の目安は下記を参考にかん水をして下さい。また、少量で複数回に分けてかん水を行うと、土壌過湿となり根の発育が阻害されてしまいます。なるべく控えましょう。

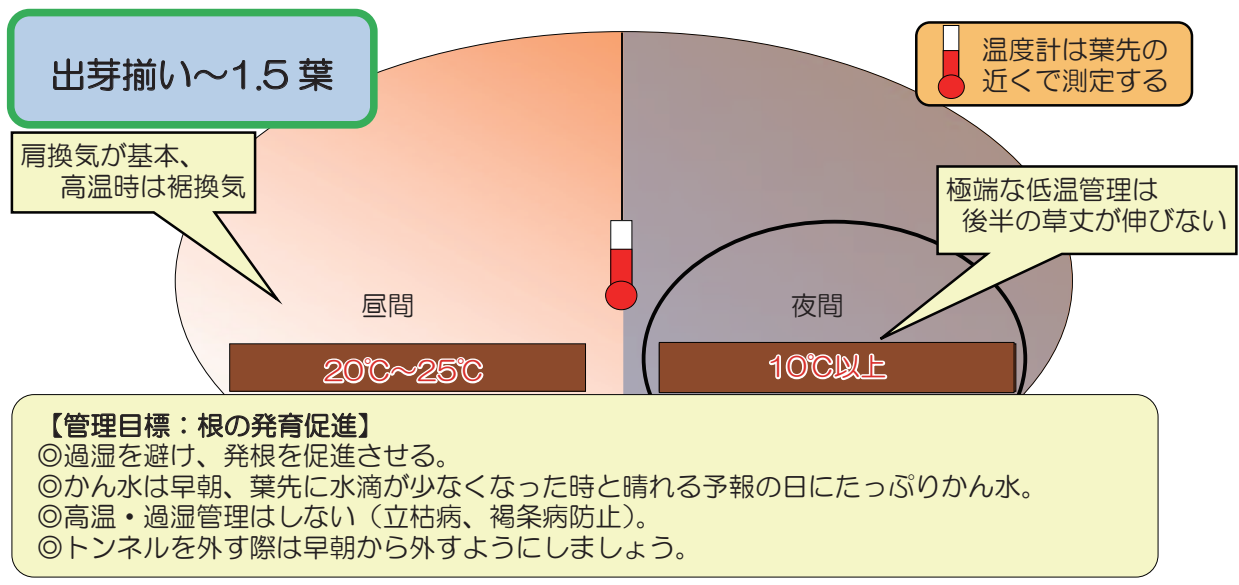
かん水時の目安

- ①早朝に葉先の水滴がなくなった時
- ②晴れる予報の日の朝
- ③日中に葉先の展開が悪くなった時



【管理目標：出芽の促進】

- ◎二重被覆で保温、適正水分を保つ。
- ◎出芽期に低温、日照不足が続く場合は、カビ防止のためシルバーポリは昼間除去する。
- ◎白い芽が **70%**程見えたら被覆資材除去（それ以上はシルバーとの接触面が増えヤケる危険有）



「置床鎮圧育苗法」

置床鎮圧育苗法とは、水稻育苗ハウスを耕起後に鎮圧ローラーを使用し、置床を踏み固めた上に成苗ポットを設置する方法です。踏み固めた土の上に成苗ポットを設置することで、苗箱設置時間の短縮や苗取時の負担が軽減されます。また、置床の土壤水分の均一化、苗揃いが向上しセル内の根巻きが向上するなど、苗質への効果も期待できます。

ただ、置床鎮圧は平らな土の上に育苗箱を敷くため、慣行の方法よりも土が乾きやすくなっています。土が乾くたびにかん水するのではなく、前述の通りに一度にたっぷりのかん水を心がけましょう。また、ポット定植後のみでもかん水は可能ですがその場合は、置床までしっかり浸透するまでかん水しましょう。

※ 実施を検討される方は農協にご相談ください ※

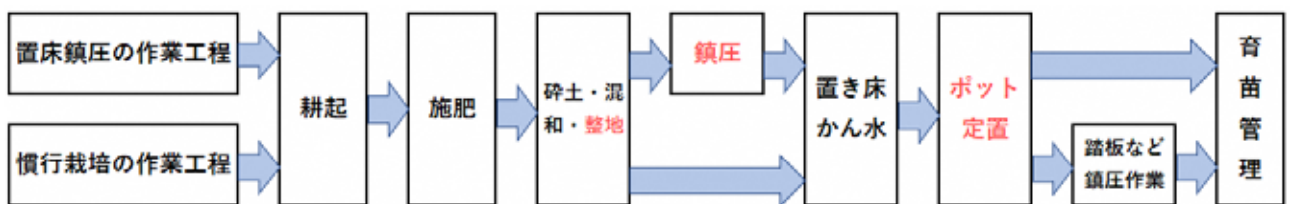
《たいせつ地域の「置床鎮圧育苗法」普及状況》

	H 30	H 31 (R 1)	R 2	R 3
水稻作付け者戸数 ^{※1}	276	260	— ^{※2}	243
実施戸数	146	152	— ^{※2}	134
未実施戸数	130	108	— ^{※2}	109

※ 1 複数戸法人については育苗している方を集計しています。

※ 2 新型コロナウイルス感染拡大防止のため巡回を実施しておりません。

《作業工程イメージ》



置床鎮圧のポイント

- ① 早めに置床を十分乾燥させる。
- ② ハウス全体を均平にし、靴で踏んでも足跡がつかない硬度まで仕上げる。
- ③ 鎮圧時ローラーは下層の水分が上がってくるのを防ぐため、振動させずにかける。
- ④ 鎮圧後は段差直しを行い、置床とポットの隙間を作らないようにする。
- ⑤ かん水は床土まで十分に浸透していることを確認する。
- ⑥ ポット内が従来よりも乾きやすいので、ヤケに注意する。



① ほ場の融雪促進

秋まき小麦のほ場は雪腐病の軽減や生育期間確保のためにも、融雪剤を散布し早期融雪に努めましょう。春まき小麦は播種が遅れると生育期間が短くなり、収量が低下してしまいます。また、融雪後は融雪水の停滞を防ぎ、秋まき小麦の越冬後の損失を抑えるため早期融雪・排水を実施し、収量を確保できるようにしましょう。

② 秋まき小麦

起生期追肥の時期となりました。起生期追肥は穂数が増加する一方、稈長も伸ばします。稈長の伸長は倒伏の危険性が高まるため必ず茎数を確認し、ほ場に合わせた追肥を行いましょう。

茎数の確認方法

生育の中庸な地点の 0.5m 当たりの茎数を 2～3 か所調査
 $\text{㎡当たりの茎数} = \text{畦長 0.5m 当たりの茎数 (本)} \div \text{畦幅 (m)} \div 0.5 \text{ (m)}$
 (例) 畦長 0.5m 当たりの茎数 150 本、畦幅 0.3m (30cm) の場合
 $150 \text{ 本} \div 0.3\text{m} \div 0.5\text{m} = 1,000 \text{ 本 /㎡}$

【茎数ごとのほ場追肥目安】

近年の気象変化に対応するための施肥について検討中であるため、下記の目安は令和2年指導参考「施肥量は秋まき小麦「きたほなみ」気象変動に対応した窒素施肥管理」を参考としています。

品 種	茎 数 (本 /㎡)	追 肥 窒 素 量 (kg/10a)		
		起生期	幼穂形成期	止葉期
きたほなみ	1,300 本 /㎡～	2 kg/10a	8 kg/10a	2～4 kg /10a
	～1,300 本 /㎡	4 kg/10a	6 kg/10a	

※起生期+幼穂形成期= 10kg/10a を基準量としています。

③ 春まき小麦

播種時期が遅れると減収の原因となります。ほ場の乾燥化をすすめ可能な限り早期播種（4月中）に努めましょう。たいせつ地域で一般的な「春よ恋」は、稈長が高く柔軟なため倒伏の危険性が高いです。標準播種量を守りましょう。また、ほ場の pH は 5.5～6.0 になるよう矯正しましょう。

【春まき小麦の播種量および土壌別施肥量】

品 種	土壌区分	播 種 量	肥 料 成 分				施 肥 例
			チッソ	リン酸	カリ	苦土	肥料名 (10a 当たり)
春よ恋	低地土	13～14kg /10a	8 kg	12kg	8 kg	3 kg	BB532 (50kg) 又は BB082 (80kg)
	泥炭土		6 kg	14kg	9 kg	4 kg	BB082 (60kg)
	台地土		9 kg	14kg	8 kg	4 kg	BB532 (60kg) 又は BB082 (90kg)

青果編



青果共通チェックポイント！✓

(1) ハウス周辺の融雪促進

- ハウス内と周辺に融雪材を散布し、なるべく早く除雪機が入れるように融雪促進を図りましょう。
- アーチパイプ肩の曲がり部分以上に雪が積もった場合に、肩部直管パイプのやや下までハウス回りの除雪を行わないで融雪材を散布すると、融雪時の沈降圧によりパイプの変形・折損や倒壊が生じることがあるので、無被覆パイプハウスでは必ず除雪作業を行ってから融雪材を散布する。

(2) 積極的な地温上昇をはかる

【融雪後から地温の上昇が始まるため、それに合わせて次の手順を確認しましょう】

- 融雪資材を散布する。(日中にプラスの気温となり、日平均気温が-3℃以上の頃)
- 雪融け水は積極的に排除しましょう。
- ハウス周辺の排水溝に排雪水が溜まらないよう注意しましょう。
- 表面水がなくなったら、モヤ抜きを行いつつ播種・定植までハウスは閉める。
- ハウスに隙間がないか確認する。



1 ほうれんそう



(1) 温度管理・生産管理

ほうれんそうは、冷涼な気候を好み、耐寒性が強いので、冬期間は比較的作りやすい作物であるが、播種時の地温は4℃以上を確保する(図)。

(2) 発病害虫対策

【ホウレンソウケナガコナダニ防除】

- ・非常に小さく(0.4mm程度)、肉眼では発生確認が困難。
- ・低温を好むため、春秋に被害が多くなる。
- ・多湿を好むため、土壌が乾燥すると水分を求めてほうれんそうに移動する。
- ・新芽、新葉に集中して寄生し、新芽の黒変、子葉の湾曲症状等がみられる。被害に気づきやすい症状として、葉の小突起や縮葉症状がある(右写真)。本葉2~4葉期に加害されると、その後の展開葉の奇形につながる。
- ・未熟たい肥、もみガラ等易分解性有機物の施用は発生密度を高める要因となるので、未分解の有機質は使用しない。

【対策】

- ①発生してからの防除は困難なため、は種前・子葉展開時の防除が重要。薬剤防除する場合は地表面全体に薬剤がかかるよう十分量を散布する。
- ②ダニのエサとなる未分解の有機物の使用を避け、収穫後の残さや被害葉はほ場外に持ち出し処分する。

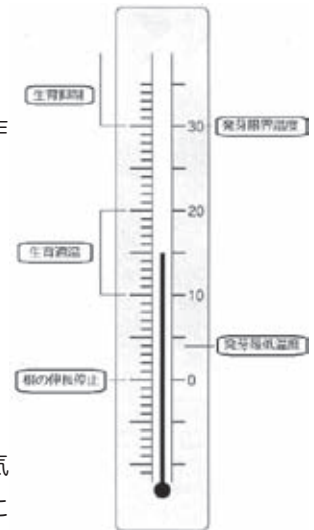


図 生育・発芽適正温度



写真 ホウレンソウケナガコナダニによる被害の症状

防除例

は種前	子葉展開時	2葉期	4葉期	6葉期
フォース粒剤	コテツフロアブル	カスケード乳剤	アフーム乳剤	カスケード乳剤*

※発生状況に応じて使用する防除例



軟白長ねぎ



【定植までの管理】

(1) 温度管理

- ・定植までに地温 15℃以上を確保する。
- ・施肥は定植の 7～10 日前までに施用し、土となじませておく。

(2) 生産管理

【新畑では土壌 pH の確認をしましょう】

- ・ねぎは停滞水に弱く、土壌が締まった状態では根が順調に生育しないため、土壌の透排水性を高め、適切な土壌水分時に耕起するように努める。
- ・新畑では、土壌 pH を確認し pH6.0～6.5 を目標に石灰資材を投入する。

施肥例 1

新規ほ場		施用量 (kg/10a)	成分量 (kg/10a)			備 考
			窒素	リン酸	カリ	
基肥	マイフィッシュ	71	5.0	3.6		
	NS604	75	12.0	7.5	10.5	
追肥	e-トミー 046	80*	8.0	3.2	4.8	追肥は 2 回に分けて行う
合計			25.0	14.3	15.3	

※追肥は定植後 30 日目と 60 日目頃

施肥例 2

リン酸・カリ過剰ほ場		施用量 (kg/10a)	成分量 (kg/10a)			備 考
			窒素	リン酸	カリ	
基肥	マイフィッシュ	71	5.0	3.6		
	NS248	60	12.0	2.4	4.8	
追肥	e-トミー 233	67*	8.0	2.0	2.0	追肥は 2 回に分けて行う
合計			25.0	8.0	6.8	

※追肥は定植後 30 日目と 60 日目頃

【定植後の管理】

(1) 温度管理

- ・生育適温は、15～20℃の範囲にする。
- ・2月上旬～3月上旬定植では、定植直後から活着まではやや高めの温度管理とし、その後は昼温 20℃以下、夜温 10～20℃として徒長を防ぐ。
- ・苗が、幼鞘径 5～7 mm 程度まで育った後に、一定の低温にさらされると抽台するので長期間 10℃以下の低温に遭遇させない。

(2) 生産管理

①日照の確保

- ・2月上旬～3月上旬定植では、日照時間が短いので、日の出から午前中の光を十分に当てるように、トンネル被覆を毎日開閉する。

②定植

- ・購入苗の場合は、病害虫や傷みの有無を確認してから定植する。
- ・植付けは倒伏や曲がり防止のため、垂直に 5～6 cm の深さになるよう行う。

③かん水管理

- ・定植直後は十分に灌水し、活着までは水分と湿度を多めに管理する。活着後は灌水を控え換気を十分に行い、根の伸長を図る。かん水は、冷水でなく、地温程度の水温で行う。

④追肥

- ・追肥は、生育状況を見ながら、定植後 30 日目と 60 日目頃に行う。
(施肥例 1 または施肥例 2 参照)

⑤軟白作業（被覆作業）

- ・軟白後は、生育が抑制されるので、それまでに十分生育させておくことが重要。
- ・被覆開始の目安
収穫目標月日の 30～40 日前 葉鞘径：13～15mm 草丈：80～90cm

③ アスパラガス

【春芽収穫前】

(1) 温度管理

日中	夜間	地温
28℃	12℃	18℃以上（地温確保できると萌芽揃いが良くなる。）

(2) 生産管理

- ・萌芽までハウス全体を密閉し土壤水分を保持する。
（水分の目安：地表下 15～20cm 深さを手で握って土が固まる程度。）

【萌芽後】

(1) 温度管理

- ・生育適温は 15～25℃だが、25℃になったら徐々に温度が下がるように、トンネル→内張り→外張りの順に換気を行う。

(2) 生産管理

- ・若茎は気温がマイナスになると凍害を受けるため、夜間は 5℃以上で管理する。

④ たまねぎの育苗

(1) 温度管理

	播種～発芽	発芽～1葉期	1～2葉期*	2葉期後半
育苗後日数	10～14日	14～25日	25～40日	40～55日
ハウス温度	発芽まで 30℃ (ポット管理時は 20℃)	20～25℃	20～25℃	15～25℃

※本葉 1～1.5 葉の時期は高温障害が発生しやすいため、特に注意する。

(2) 生産管理

① 苗床準備

- ・苗床の pH、EC を必ず確認し、塩類過剰障害を防ぐ。
- ・トレイ設置の数日前からビニールで被覆し地温を高める。
- ・置床を平らにし、トレイの底を床面と密着させる。

② 播種～出芽揃いまで（10日～14日）

- ・出芽前の灌水は基本的に不要だが、覆土が白くなったら軽く行う。
- ・出芽揃い後、日中にシルバーポリを除去するが、日差しの強い日中は避ける。

③ 発芽～1葉期（14日～25日）

- ・シルバー除去後から覆土が乾かない程度に灌水を行う。

④ 本葉 1～2 葉の管理（25～40日）

- ・昼間のかん水は、トレイに水滴が残るとレンズ効果が発生し、地際から萎れる場合があるため、控える。
- ・できるだけ午前中の早い時間に、覆土が乾かない程度に灌水を行う。
- ・日中は、トンネルを剥がし、苗に十分日光を当てて徒長防止に努める。
- ・多湿や灌水のやりすぎは徒長の原因となるため要注意。

⑤ 本葉 2 期以降（40～55日）

- ・2葉期以降は、ポットを抜き、半分以上が白く乾いていたら灌水を行う。
- ・2.5葉以降は葉期以降は、灌水を打ち切る。（ハードニング）
- ・苗の葉数や葉しょうの太さを確認する。
- ・定植日に向けて、少しずつ外気に当ててならしていく。

2月4日(金) リモートセンシング活用事業報告会

本所営農センターにて、たいせつ良質米生産研究会の役員の方々に向けてリモートセンシング活用事業の報告会が行われました。片倉コープアグリ株式会社の三浦周氏より「生育診断に基づくゆめぴりか精米タンパク含有率の平準化」と題してご講演いただき、衛星データを活用することによって生育状況を普段と違う角度から分析できることなどの説明があり、とても有意義な時間となりました。



2月15日(火) JAたいせつ女性部 第19回定期総会

鷹栖支所営農センターにて、たいせつ農業協同組合女性部第19回定期総会が新型コロナウイルスの影響により書面議決にて開催されました。

令和3年度事業(活動)報告及び会計決算、令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)

について出席者6名、書

面議決行使書94名により原案通り承認されました。

総会終了後は、第1回役員会を行い、今後の女性部活動について話し合いをし、新規部員の勧誘や役員問題の解決に向けて役員一丸となり取り組んでいくことを確認しました。

AKB48
非公式ライバル
「女性部46」
募集!



2月15日(火)~ 農福連携 水稻種子袋詰め作業開始

令和4年産水稻種子の袋詰め作業が開始されました。3週間で約110トン、1つ5kgの種子の袋が約2万2,000袋作られます。

今回は、社会福祉法人 旭川春光会と社会福祉法人 旭聖会 上川更生ハイムの2つの福祉施設と連携し、6名の協力のもと、農福連携の取り組みとして、水稻種子の袋詰め作業が行われます。

農福連携は、障がい者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みであり、障がい者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すだけでなく、農業分野においても、担い手不足や高齢化が進む中、新たな働き手の確保につながる可能性を期待しております。

実施にあたっては、旭川市と鷹栖町それぞれの自立支援協議会の就労部会に当組合が参加し、様々な団体の協力のもと、1年ほど協議を重ね、今回の実現に対して協力・支援いただきました。

今後、3月下旬より今回袋詰めされた水稻種子の「温湯消毒作業」に於いても農福連携により実施予定です。



食の安全はここから始まります

現状、当地域では農家個々へ農福連携を推進していくには多くの課題があり、理解のある極少数の組合員が田植後の苗箱の洗浄業務等で実施されているのが現状であるため、今回の作業を通じて当地域の農福連携の取り組みを広げるきっかけとしたいです。

2月16日(水) JAたいせつ「稲穂の里」協議会 第15回定期総会を開催

2月16日(水)にJAたいせつ本所営農センター2階会議室において、JAたいせつ「稲穂の里」協議会第15回定期総会が開催されました。

総会は新型コロナウイルス感染症の影響による感染拡大防止の観点から、書面議決にて行われました。総会議案の「令和3年度活動報告および収支決算報告」「令和4年度事業計画(案)および収支予算(案)」「令和4年産米の取組み」について、各農事組合・町内会より選出された代議員の皆様から事前にご提出いただいた議決権行使書により44名の賛成をいただき、すべて原案通り可決承認となりました。

また本年は、昨年新型コロナウイルス感染症の影響により特例として1年間延長による留任となっていた役員の改選が行われ、三役は留任となりましたが幹事は改選となりました。

代議員数	52名
本人出席	1名
書面議決	44名
欠席	7名
計	52名

令和4年度 JAたいせつ「稲穂の里」協議会役員

会長	高橋 雄二 (鷹 栖地区北成農事組合)	幹事	開田 優作 (東鷹栖地区17区農事組合)
副会長	布施 善貴 (東鷹栖地区19区農事組合)	幹事	堀田 一也 (東鷹栖地区40区農事組合)
副会長	松田 直人 (鷹 栖地区 瑞穂町内会)	幹事	高畠 茂樹 (東鷹栖地区鬼斗牛農事組合)
会計	上田 裕昭 (東鷹栖地区16区農事組合)	幹事	野中 剛 (東鷹栖地区共栄農事組合)
監事	内藤 正樹 (鷹 栖地区 23区町内会)	幹事	舟根 輝好 (鷹 栖地区 18区町内会)
監事	谷口 裕次 (東鷹栖地区43区農事組合)	幹事	寺崎 雄一 (鷹 栖地区 23区町内会)
幹事	相木 範幸 (東鷹栖地区11区農事組合)	幹事	西永 和美 (鷹 栖地区 30区町内会)
		幹事	楨 敦史 (鷹 栖地区北成農事組合)

※幹事には青年部・女性部より若干名に組織代表として参加頂きます

高品質米生産意欲の向上のため、例年実施されている「令和3年産米高品質米表彰式」が行われ、各区分より5名の優秀者へ高橋会長より表彰状・褒賞金が授与されました。受賞者は以下の方々です。



左から高橋会長、関口さん、廣田さん、内藤さん、霜野さん、川崎さん

令和4年度もJAたいせつ「稲穂の里」協議会が主体となり、「売れる米づくり」に向け、全会員が一丸となった高品質米生産の取組みの実践などを推進して参りますので、会員皆様のご理解とご参加を賜われますよう宜しくお願い申し上げます。

- ◆最優秀賞…内藤 正樹さん
(鷹栖地区 23 区町内会、第4区分)
- ◆優秀賞…関口 賢二さん
(東鷹栖地区 15 区農事組合、第1区分)
- ◆優秀賞…廣田 敦彦さん
(東鷹栖地区 29 区農事組合、第2区分)
- ◆優秀賞…霜野 光則さん
(東鷹栖地区 25 区農事組合、第3区分)
- ◆優秀賞…川崎 竜一さん
(鷹栖地区 17 町内会、第5区分)



今年の秋は
内藤さん家の
田んぼに
みんな集合
つと

2月14日(月)18日(金) 水稻・青果の施肥相談会開催

施肥相談会を14日に鷹栖支所、18日は東鷹栖本所にて実施。
 昨年の秋にご提出頂いた土壌サンプルの分析結果を普及員の方から直接聞けるため、例年7割近くの方に相談会の参加を頂いております。

本所では相談会を全て2階で行い、午前には1回、午後は2回、10分間の消毒時間を設けると共に地区ごとで時間を分ける等、新型コロナウイルスへの感染拡大防止対策を講じつつ支所でも実施しました。



2月21日(月) JAたいせつハトムギ生産部会 第1回定期総会開催

本所営農センター2階にてJAたいせつハトムギ生産部会第1回定期総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置の中ではありましたが、少人数での総会が行われ、令和3年度事業報告および収支決算報告、令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)、役員改選(案)について、賛成をいただき可決承認となりました。



左から内藤会計、中山会長、
布施副会長



普及センター
田下地域第3係長



京都グレイシステム株式会社
鈴木部長

総会後には、上川農業改良普及センター田下地域第3係長から令和3年産ハトムギの栽培試験についての結果報告をしていただき、生産者間でも情報交換や今後の栽培方法についても議論されました。

また、京都グレイシステム株式会社鈴木部長も来所していただき、現在のハトムギ情勢や今後求められる品質についてなど生産者も交えて意見交換されました。

メカニックセンターからのお知らせ

農機部品・小農具 春の取りまとめ実施中!

メカニックセンターでは3月18日まで、『農機部品・小農具の春の取りまとめ』を実施しており、取りまとめ期間中、特別価格となっておりますのでご利用ください。

■お問合せ先■ メカニックセンター TEL: 57-6084
FAX: 57-2073

春の農作業前に点検整備しませんか?

トラクター、作業機等の点検整備はお済ですか? 春耕期を前に、点検整備を実施してはいかがでしょうか。メカニックセンターでは皆さんに安心して作業できるように点検整備を受け付けております。引き取り、料金等詳しくはメカニックセンターまでお問い合わせください。

■お問合せ先■ メカニックセンター TEL: 57-6084
FAX: 57-2073

鎮圧ローラーのご予約はお早めに!

メカニックセンターでは鎮圧ローラーのリースのご予約を承っております。台数に限りがございますので、お早目のご予約をお願いいたします。

■お問合せ先■ メカニックセンター TEL: 57-6084
FAX: 57-2073





タイヤ代+
3点セット※
※4本購入の場合
※廃タイヤ処分代別

タイヤ購入料金 + 脱着 + 組み換え + バランス調整

全部
入って

コミコミ価格!

旧モデルのため
夏タイヤ特価
数量限定販売!!



4月1日より各メーカー7~9%値上げの為
値上げ前にお買い求め下さい!!

2020・21年のモデルでこの価格。
シーズン前の今がチャンス!

14
インチ

タント・N-BOXなど
155/65R14 4本

コミコミ価格 **¥25,900** (税込)

14
インチ

マーチ・ヴィッツなど
165/70R14 4本

コミコミ価格 **¥27,700** (税込)

15
インチ

アクア・フィットなど
175/65R15 4本

コミコミ価格 **¥37,000** (税込)

15
インチ

プリウス・セレナなど
195/65R15 4本

コミコミ価格 **¥39,600** (税込)

※上記のタイヤの種類はブリヂストンエコピアNH100のみです

12
インチ

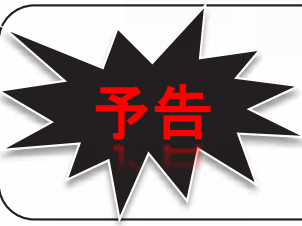
軽トラ用 145/80R/12 K370 4本

コミコミ価格 **¥19,800** (税込)

サイズなどご不明点がございましたら下記
までお問い合わせください

たいせつ農業協同組合メカニックセンター
TEL:0166-57-6084

JAたいせつ鷹栖給油所
TEL0166-87-2409



今年も春のオイル**半額**キャンペーンを行います!
開催期間は4月1日(金)~5月31日(火)
是非ご利用ください!

「明日の担い手」

— JAたいせつ青年部 —

農家の世代交代が進む今日、たいせつ地域の農業を盛り上げている若手農業者を不定期で紹介していきます。



川村 浩司

- ①：東鷹栖 共育
- ②：38 歳
- ③：サッカーと音楽が好きです。
- ④：結婚がきっかけで農業を手伝うようになりました。
- ⑤：しっかりと栽培技術を身につけ、喜んで食べてもらえるお米や野菜を作りたいと思っています。
- ⑥：地域全体が元気に、さらに発展していけるように共に頑張っていけたらと思います。



山原 健

- ①：東鷹栖 26 区
- ②：36 歳
- ③：バイク
- ④：飲食店で働くうちに農業への興味を持ちました。
- ⑤：親からしっかりと技術を吸収し、発展させていきたいと思っています。
- ⑥：組合員さんと連携を図り、JA たいせつをより良くしていただきたいです。



山原 僚

- ①：東鷹栖 26 区
- ②：32 歳
- ③：映画鑑賞・ラーメン屋巡り
- ④：元々農業に興味があったのとタイミングで。
- ⑤：将来的には、規模を拡大し、先端技術を活用した営農をしたい。
- ⑥：これからもたいせつ農協の発展を期待します。



- ①：所属農事組合
- ②：年齢
- ③：趣味・特技
- ④：就農のきっかけ
- ⑤：今後の営農にあたっての抱負
- ⑥：今後の JA への期待

理事会からのご報告

令和四年二月十六日第十一回理事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、令和三年度 決算並びに剰余金処分案について
令和三年度決算内容並びに剰余金処分案を協議し、原案通り承認決定されました。

二、令和四年度 営農賦課金・各種手数料率案について
原案通り承認決定されました。

三、定款の一部改正について
原案通り承認決定され、第十九回通常総代会に付議されることになりました。

四、自動車運行管理規程の改正について
原案通り承認決定されました。

五、組合員の持分譲渡ならびに減口の承認について
相続による譲渡二件、農地売却による減口二件について承認決定されました。

六、定款第五十七条三項による組合と理事の契約承認について
原案通り承認決定されました。

七、理事会区学経理事、学経監事の推薦について
原案通り承認決定されました。

八、組合員審査について
原案通り承認決定されました。

監事会からのご報告

令和四年二月十六日第十一回監事会で次の案件について協議し承認決定されました。

一、令和四年度の会計監査人について
令和四年度、「みのり監査法人」を会計監査人として再任し、監査報酬等に対する同意および選解任に係る議案を総代会に提出しないことについて承認決定されました。

二、決算自治監査の実施日程について
三月一日～十一日の間、実七日間での実施について承認決定されました。

三、資産査定検証について

原案通り承認決定されました。
四、今後の日程について
原案通り承認決定されました。

五、その他

コンプライアンス事故報告書、会計監査人監査期中Ⅲの監査報告、令和三年度期末決算棚卸結果、三点について検討を行い、承認決定されました。

「たいせつ」のあゆみ

2月

2月1日 労働安全衛生委員会・企画会議
作業衣即売会〜2日

2月2日 青年部役員会

2月4日 部長会議・コンプライアンス委員会
良質米研究会役員会・研修会

2月7日 みのり監査法人期中Ⅲ監査〜9日
部長会議

2月14日 土壌分析相談会（鷹栖支所）

2月15日 JAたいせつ女性部総会（書面）

2月16日 第11回監事会・第11回理事会
第15回「稲穂の里」協議会定期総会（書面）

2月17日 第1回総代選挙各管理者会議
農産物販売協議会役員会

2月18日 土壌分析相談会（本所）
第7次農業振興計画・中期経営計画プロジェクト会議

2月21日 みのり監査法人期末Ⅱ監査〜25日

2月24日 ハトムギ生産部会第1回定期総会
採種組合三役会

2月25日 第2回役員全体推薦会議

2月28日 JAたいせつ青年部定期総会（書面）
第12回理事会

お世話になりました

●退職

（令和4年2月28日付）

購買部生産資材課生産資材係（本所資材店舗）

橋本 ひかり

JAたいせつ営業時間のご案内

4月1日から10月31日まで営業時間が下記の通り変更になります。

部 門	曜 日	営 業 時 間
		4月～10月
一 般 業 務	平 日	8：30～17：00
	土 曜 日	8：30～12：00
	日曜日・祝祭日	休 業
金 窓 口	平 日	9：00～16：00
	土曜日・日曜日・祝祭日	休 業
	平 日	9：00～18：00
融 A T M	土 曜 日	9：00～12：00
	日曜日・祝祭日	休 業
	東鷹栖セルフ給油所	月～日曜日
鷹栖セルフ給油所	月～日曜日	7：00～20：00
整 備 工 場	平日・土曜日	8：30～17：00
	日曜・祝祭日	休 業
農 産 物 直 売 所	火～日曜日	10：00～17：00（4月）
	（月曜日：定休日）	10：00～18：00（5～10月）

JAたいせつ

第2回法律相談日のご案内

JAでは、農地の売買・相続等に関する問題や、その他日常における法律問題について相談いただけるよう顧問弁護士による法律相談日を定期的に設けておりますので、事前にご予約の上お気軽にご利用ください。

- 相談日時 令和4年3月18日（金）
午後3時から午後5時
- 相談場所 東鷹栖本所営農センター
2F 会議室

- 弁 護 士 田代 耕平氏
（札幌総合法律事務所）

※お問い合わせ先

- 本所 営農支援係 ☎ 57-2357
支所 生産資材係 ☎ 87-4111